北海道ブロッククラブネットワークアクション 2025 開催要項

テーマ: 『~スポーツで人がつながる、地域が育つ。 少子高齢化時代の人材育成とは~』

- 1. 趣 旨:ブロック内の総合型地域スポーツクラブ関係者が一堂に会し、総合型地域スポーツクラブ の運営に必要な情報や課題解決に向けた具体的な取り組み事例等について情報共有を 行い、クラブ育成・支援のためのネットワーク強化と各都道府県総合型地域スポーツクラブ 連絡協議会間の連携体制をより一層促進する。
- 2. 主 催 :公益財団法人日本スポーツ協会総合型地域スポーツクラブ全国協議会 (SC 全国ネットワーク)
- 3. 主 管 :北海道ブロッククラブネットワークアクション実行委員会
- 4. 後 援 : スポーツ庁
- 5. 日程·会場:2025 年10月25日(土)13:00~17:00(12:30~受付) 10月26日(日) 9:30~12:00(9:00~受付)

北海道立総合体育センター 北海きたえーる 講堂・視聴覚室・大研修室 〒062-8572 札幌市豊平区豊平5条11丁目1-1 〒011-820-1703 最寄駅: 市営地下鉄東豊線「豊平公園駅」直結

- ※駐車場はご利用できませんので、必ず公共交通機関をご利用ください。
- 6. 開催形式:集合形式にて実施
- 7. 参加対象者: SC 全国ネットワーク登録クラブ関係者

SC 全国ネットワーク未登録クラブ関係者(創設準備中団体を含む)

行政担当者

都道府県スポーツ協会等担当者

スポーツ少年団関係者

スポーツ推進委員

その他、総合型地域スポーツクラブに関心のある者で当協会が認めた者

- 8.内容(案):<1日目>
 - ① 共通プログラム:「次代の人材確保・育成について」
 - ② 日本スポーツ協会からの情報提供

<2日目>

- ① 自主プログラム: 「若者プロジェクト」
- ② グループディスカッション:「私のクラブの処方箋」
- 9. 参加申込方法:下記のオンラインフォームからお申込みください。

URL: https://forms.office.com/r/Vu0fLZDn7d

申込期限:令和7年10月10日(金)17:00

10.ネットワークアクション実施協力金:

<参加区分及び実施協力金の金額>

	参加区分	金額	
1	SC 全国ネットワーク令和 7 年度登録クラブ関係者	2,200円(消費税込)	
2	SC全国ネットワーク令和7年度未登録クラブ関係者		
	(創設準備中団体を含む)		
3	行政担当者	4,400円(消費税込)	
4	スポーツ少年団関係者	1	
5	スポーツ推進委員		
6	都道府県スポーツ協会等担当者	0 円	
7	その他	4,400円(消費税込)	

<実施協力金納入方法>

- ・ 申込者が所属する団体の登録状況によって、ネットワークアクション実施協力金の金額が異なり ます。
- ・ 前項のオンラインフォームよりお申込み後、申込者が所属する団体の登録状況を、当協会にて確認いたします。
- ・ 確認後、当協会よりお申込みのメールアドレスへ、ネットワークアクション実施協力金に関するご 案内をお送りします。
- ・ メールが届きましたら、内容をご確認の上、期限内に指定の口座へお振込みください。

【留意点】

- (1) 金融機関の振込金受取書(振込明細書)をもって領収書に代えさせていただきます。
- (2) 入金後にキャンセルされても、ネットワークアクション実施協力金はお返しできませんので、あらかじめご了承ください。
- (3) 2日間のプログラムで、1日目と2日目で参加者が異なる場合は、人数分のネットワークアクション実施協力金をお振込みください。

11. 個人情報・肖像権の取り扱いについて

- 1) 当協会は、参加者の個人情報を、以下の目的で利用します。
 - ・ネットワークアクション運営に関わる連絡
 - ・参加者名簿の作成(参加者名簿には氏名、所属都道府県・団体名、役職が記載され、参加者に 共有されます。
 - ・公認スポーツ指導者の更新研修に関わる情報の管理(希望者のみ)
 - ・報道機関への情報提供(氏名、所属都道府県、団体名、役職)
 - ・その他ネットワークアクション運営に必要な事項
- 2) 当協会は、参加者の個人情報を、以下のとおり共同利用します。

共同して利用される個人情報の項目	参加申込フォームに入力された情報
共同して利用する者の範囲	公益財団法人日本スポーツ協会
	参加ブロッククラブネットワークアクション実行委員会
共同して利用する者の利用目的	1)に記載の目的
個人情報の管理責任者	公益財団法人日本スポーツ協会 会長 遠藤 利明
	東京都新宿区霞ヶ丘町 4番2号

- 3) 事業中に撮影した写真等については、当協会の各種媒体や作成物(ホームページ、広報誌、オウンドメディア、SNS、報告書)、情報配信サービスへ掲載されることがあります。
- 4)当日の様子を写真で撮影することは可能ですが、ホームページや SNS 等で個人が特定される 公開はお控えください。また、動画の撮影はご遠慮ください。
- 5)当協会の個人情報保護方針は、以下の URL をご確認ください。 https://www.japan-sports.or.jp/privacy/policy.html
- 6)ネットワークアクションの関係機関・団体またはこれらに認められた報道機関等によって撮影された写真・映像が、新聞・雑誌・報告書・関連ホームページ・インターネット等に掲載されることがあります。

12. その他:

- 1)参加後にアンケートを実施します。アンケートの回答は、回答者が特定されることのないデータとして統計的に処理し、報告書等へ使用する場合があります。
- 2)ペーパーレス化の取組推進のため、会場での紙資料の配付は行いません。参加にあたっては、 事前に送付する資料データをお持ちのタブレット、携帯端末等に保存の上、当日持参いただくか、 ご自身で印刷いただき、ご持参ください。ご不便をおかけしますが、ペーパーレス化へのご理解と ご協力をお願い申し上げます。
- 3)本研修会の参加により、公益財団法人日本スポーツ協会公認スポーツ指導者資格の更新研修 を修了したことになります。なお、テニス資格は2ポイント、バウンドテニスおよびオリエンテーリン グ資格は1ポイント、チアリーディング(コーチ3のみ)資格は都道府県スポーツ協会実施の1回 分の実績となりますが、別途、資格毎に定められたポイント獲得や研修受講などの要件を満たす 必要があります。

ただし、次の資格については、更新研修の実績にはなりません。

[水泳、サッカー、バスケットボール、バドミントン、ライフル射撃(スタートコーチのみ)、剣道、空手道、エアロビック(コーチ 4 のみ)、スクーバ・ダイビング、プロゴルフ、プロテニス、プロスキー、スポーツドクター、スポーツデンティスト、アスレティックトレーナー、スポーツ栄養士](2025 年4月1日現在)

詳細は当協会のホームページをご確認ください。

※指導者マイページへの受講実績の反映は、研修参加から平均2カ月後となります。

- 4) 天災地変や伝染病の流行、会場等のサービスの停止、その他日本スポーツ協会が管理できない 事由により、本ネットワークアクション内容の一部変更及び開催を中止する場合は、申込時に登 録いただいたメールアドレスに連絡する他、日本スポーツ協会のホームページ等によりその旨を 掲載します。また、これにより生じた参加者の損害については、日本スポーツ協会ではその責任 を負いません。
- 5)ご不明な点については、下記にお問い合わせください。

公益財団法人日本スポーツ協会 地域スポーツ推進部 クラブ育成課

TEL:03-6910-5815 FAX:03-6910-5820









北海道ブロッククラブネットワークアクション2025 日程表 メインテーマ『スポーツで人がつながる、地域が育つ。少子高齢化時代の人材育成とは?』

メインテーマ『スポーツで人がつながる、地域が育つ。少子高齢化時代の人材育成とは?』			
1日目[10月25日(土)]	2日目[10月26日(日)]		
2階:講堂・大研修室	2階:講堂・大研修室		
12:30 受 付	9:00 受 付		
13:00 [開会行事]	9:30 ●自主プログラム: 若者プロジェクト(140分)		
主催者挨拶・プログラムの趣旨説明等 小田 新紀氏 (実行委員長)	テーマ「若者による地域のための処方箋」		
13:15 ● スポーツ庁からの情報提供(30分)	● トークセッション 若者プロジェクトpresents 仮想ドラマ(最終回)		
● 日本スポーツ協会からの情報提供(30分)	Doctor・プレイクスルー 〜常識を壊し、未来を拓け。挑戦を恐れぬ若き医師の物語〜		
14:15 休 憩	ある日SC病院に中年男性が来院する。男性は思いの他、重病だった。 若手Doctorは彼を救うことが出来るのか?スポーツコミュニティ トークセッション。ドラマ仕立ての課題解決が今始まる。		
14:30 ●共通プログラム テーマ「次代の人材確保・育成について」(140分)	モデレーター(患者):小田新紀氏 スピーカー(Doctor):笹 玄樹氏(NPO法人枝幸三笠山スポーツクラブ)		
趣旨説明: 小田 新紀氏(実行委員長)	スピーカー(Doctor): 渡辺 隼矢氏(なかがわスポーツクラブ) スピーカー(Doctor): 森井 まりの氏(NPO法人標津スポーツクラブすぽっと)		
基調講演:「なぜ総合型地域スポーツクラブとスポーツ少年団の 連携が必要となったのか?」	スピーカー(Doctor): 泉田 啓輔氏(NPO法人幕別札内スポーツクラブ) スピーカー(Doctor): 伊藤 渓太氏(NPO法人北斗スポーツクラブ)		
講師:日本スポーツ協会地域スポーツ推進部クラブ担当部長 金谷 英信氏	スピーカー(Doctor): 石井 伸枝氏(NPO法人むープ) スピーカー(Doctor): 三瓶 千夏氏(一般社団法人SLDI)		
事例発表:「スポーツ少年団の人材育成メソッド」 発表者:少年団リーダー会 木村 和子氏	スピーカー(Doctor):橋場 竜也氏(一般社団法人SLDI)		
15:30 +¬- 5.// WEBBAH	休憩		
カフェタイム ※質問受付	10:50 ● グループディスカッション		
トークセッション:「もっと教えて!スポ少の人材育成」	「教えて!Doctor!! 私のクラブの処方箋」		
モデレーター: 井上 諭一氏 (実行委員) スピーカー : 民部 宏治氏 (北海道スポーツ少年団委員会)	~若手Doctorと一緒にスポーツを通じた地域課題の解決策を探ってみよう~		
スピーカー : 木村 和子氏 (北海道スポーツ少年団リーダー会) スピーカー : 熊耳 雅美氏 (北海道スポーツ協会生涯スポーツ課)			
16:50	11:50		
【1日目閉会行事】 自主プログラムについて趣旨説明:磯田 大治氏(実行委員) 事務連絡	【全体まとめ・閉会行事】 総括:山本 理人氏(実行副委員長)		
	12:00 終了		

北海道ブロック

クラブネットワークアクション2025

 $10/25(\pm)13:00$

 $10/26(\Theta)9:30$

~メインテーマ~ 『スポーツで人がつながる、地域が育つ。 少子高齢化時代の人材育成とは?』







主なプログラム

10/25(土)

スポーツ庁・JSPOからの情報提供 〜共通プログラム〜

基調講演: 金谷 英信 氏

『なぜ総合型地域スポーツクラブと スポーツ少年団の連携が必要になったのか?』

事例発表: 木村 和子 氏

『スポーツ少年団の人材育成メソッド』

~トークセッション~

『もっと教えて!スポ少の人材育成』

10/26(日)

~若者プロジェクト~

『Doctor・breakthrough』 ドラマ仕立てのトークセッション

~グループディスカッション~ 『私のクラブの処方箋』



お知らせ

参加費 登録クラブ関係者 2,200円 その他関係者 4,400円

駐車場 駐車場をご利用頂けません。 公共交通機関のご利用をお願い します。

情報交流会

10/25 (土) 18:30~ すすきの会場で情報交換! 詳細は当日発表します。 申込はオンラインフォームで

お問い合わせ

公益財団法人日本スポーツ協会 地域スポーツ推進部 クラブ育成課 03-6910-5815